



1年命のぬくもりあかちゃん抱っこ体験学習 10/19

1年生は「命のぬくもり体験学習」として、妊婦体験と育児体験を行いました。赤ちゃん抱っこサポート隊と保健士さんが来校され、丁寧に説明や指導をしてくださいました。体験の前には、赤ちゃん抱っこ隊の方が、妊娠中の妊婦さん、おなかの赤ちゃんの様子をスライドや実物大の模型で説明してくださいました。



妊娠8ヶ月程度のおもりをつけた妊婦ジャケットをぴったり身体に装着して、寝る・起きる・着替え(靴下をはく)などの動作や洗濯干し、拭き掃除、ゴミ集め、荷物運び、自転車乗りなど、日常生活を体験しました。



おなかの中に赤ちゃんがいるとこんなに大変だということを改めて感じました。改めて母に感謝の気持ちを伝えたい。

妊婦体験が大変だった。特に寝るときが大変。しっかり横向きで寝ないといけなくて、すごく暮らしにくそうだった。ママや(出産した担任の)先生はすごい!!

妊婦ジャケットがとても重くて、あれで毎日生活している妊婦さんはすごいと思った。





授業の後半は、保健士さんから1歳くらいまでの赤ちゃんの様子を説明していただいた後、赤ちゃん人形で、抱っこする、洋服を脱がせて、おむつを替える体験をしました。おむつ替えでは、子育て経験のある先生方も講師となって子どもたちに教えていました。



本物の赤ちゃんで体験してみたかったという思いがありますが（人形でも）体験できて良かったです。妊娠中に支えてくれる人と結婚したいです。

（人形の）赤ちゃんは、とても柔らかくて、首がグニャグニャしていました。



妊娠はすごく大変です。（赤ちゃんのお世話も大変でした。）体験してみてもうさんにあたらめて感謝したい。

